

# 2024 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」			
題名・副題	「動物かくれんぼ」ミニこいのぼりで保護色実験			
月日・時間	2024年4月21日(日) 10:00~12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 1階・会議室			
部会・講師名	生物部会 武澤研二	参加数	16名	講師数 6名
写真・画像				
	クイズ:どんな保護色になるかな?		海の中に「ミニこいのぼり」を隠しました	
				
	自由に塗って「ミニこいのぼり」を工作		食べた生きものをまとめて発表しました	
成果解説	<p>この教室は、こどもたちが保護色の働きを通じて生き物のつながりを理解し、食生活が多様な生物資源に支えられているとの気づきを促すのが狙いです。</p> <p>動物が保護色で餌と天敵から身を隠すことをクイズも交えて楽しく学びました。みんな活発に答えました。昆虫切り絵を野原の写真に隠したり、ミニこいのぼりを工作して海の中やサンゴ礁の写真に隠す実験で保護色の働きを実感しました。ミニこいのぼりを自由に塗った自作の保護色効果も試しました。講師が「影を消す」デモ実験を行い「白いお腹は影を消す」ことを観察しました。ミニこいのぼりを使っていろいろ楽しく実験し好評でした。食べた生き物調べ「きのうなに食べた？」では、講師と一緒に実際に食べた料理の食材とその元の生物種を調べました。食べた生き物(生物種)を、陸海の動植物と微生物・キノコの5群に分け、グループでまとめて感想を発表しました。色々な生き物を食べていること、日々の食生活が色々な生き物(生物種)に支えられていることを実感しました。食品ロスの現状をクイズも交え易しく解説しました。参加者に大事な課題と理解してもらえた印象です。最後に「私たちは様々な生き物を食べています。私たちの命と健康を支える生き物に感謝し、好き・嫌いなく、残さず大切に食べましょう」とメッセージを伝えました。多くの参加者が「実験が楽しかった」、工作や実験が好きとの感想でした。</p>			